

春日井市立上条小学校 保存 掲 示 用 (R6版)

緊急災害時の登下校について

この対応は、「春日井市」「愛知県全域」「愛知県西部全域」「尾張東部全域」のいずれかに、気象警報・大地震の情報が発表された場合を想定しています。

「警戒レベル4以上」または「特別警報」が発表された時			
7:00			
警報の状況	7:00 までに解除	7:00 の時点で発表中	在校中に発表
登校・授業 給食・下校	通常どおり	休校 ※7:00 以降に解除されても休校	学校で待機 下校は Home & School-HPで連絡

「暴風警報」が発表された時					
7:00		11:00			
警報の状況	7:00 までに解除	11:00 までに解除	11:00 の時点で解除されない	●在校中に発表された場合	
登 校	通常どおり	13:00 に集合場所 通学班で登校	休校 ※11:00 以後に解除されても休校。	授業	中止・待機
授 業	通常どおり	5 時限目から授業 13:45開始を目標		給食	あり ※午前中に発表の場合、食べないで下校することもある。
給 食	前日に中止決定 なし→給食 あり→弁当持参 ※前日正午までに決定し連絡あり	なし → 家で昼食をすませ登校する。		下校	緊急下校or 渡し下校
下 校	通常どおり	通常どおり			

「特別警報」「暴風警報」ではないが、大雨・洪水、大雪、雷等の異常気象の時

○登校前 →通学が危険な場合は、保護者の方の判断で自宅待機させてください。

※ 早急に学校へ状況を連絡してください。

●在校時 →学校で待機させます。ただし状況が長期化すると予想されるときは、学校判断で、緊急下校や引き渡し下校を行う場合もあります。

「南海トラフ地震臨時情報」が発表された時

春日井市に震度5弱以上の地震が発生した時

○ 登校する前に発表	● 在校中に発表
自宅待機・休校(登校しない)	引き渡し下校

非常時の対応について(補足版)

※非常時の登校・授業・給食・下校については、Home&Schoolやホームページでお知らせします。

引き渡し下校の場合は、確認後、できるだけ早くお迎えをお願いします。

また、確実に連絡がとれるようにご協力をお願いします。Home&Schoolやホームページが不通の場合は、災害伝言ダイヤルを活用することがあります。

※緊急下校は、事前の調査に基づいて行います。ご家庭ごとの対応(下校か学校待機か)について、ご家族で確認・共有しておいてください。

※下校時に帰宅が危険・困難と思われる場合は学校に待機させ、児童の安全を確保します。

※引き渡し下校の際は、来校者カード(保護者用名札)を携帯してください。

※警報等が解除されても、登校が危険と思われる場合は自宅で待機してください。

保護者のご判断で自宅待機した場合や通学路・居住地周辺の危険な状況につきましては、学校にもお知らせください。(メール可)

【暴風警報が午前7時から午前11時の間に解除された時】

- ◇ 午前7時の時点で、暴風警報が発表されていれば、当日の給食は中止です。
- ◇ 通学班の集合時刻13:00、出席確認13:35、授業開始13:45が目途です。
欠席する場合は、通学班の班長にも伝えてください。

【台風などの影響により風雨が強まりそうな場合の例外的な対応】

- ◇ 台風の強さや進路からみて、翌日の登下校に危険が及ぶと予想される場合、前日に休校を決定することがあります。
- ◇ 午前11時までに暴風警報が解除される見込みがない場合、当日午前7時の段階で休校を決定することがあります。
- ◇ 給食の中止決定は、休日の関係で前々日になることがあります。給食中止の決定後に、登校可能となった場合は、弁当を持ってきていただくこととなります。

【震度5弱以上の地震が発生した場合】

- 登校前 → 自宅待機。基本的には休校です。
- 在校時 → 学校待機。揺れや大きな余震がおさまり、通学路や居住地周辺の安全を確認後に引き渡し下校を行います。

【災害伝言ダイヤル】

- ◇ 大規模災害の場合、「171」番をダイヤルすると、全国に設置された災害用伝言ダイヤルセンターにつながりますので、音声ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。
- ◇ 防災週間などに、体験利用できます。

【その他】

- ◇ 大雨警報や土砂災害警戒情報などにより危険な状況となった場合は、休校や引き渡し下校などの対応をとることがあります。
- ◇ ご家族が別々の場所にいる時、急に災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを、事前に決めておいてください。
- ◇ 学校が休校・緊急下校の対応をした場合、「こどもの家」「なかよし教室」は閉鎖されます。
- ◇ 登下校中に地震、大雨、雷等に遭遇した場合は、身を守り、学校か自宅の近いほうに帰宅する。